



会報



羽黒山の山伏

THE ROTARY CLUB OF TSURUOKA
鶴岡ロータリークラブ

第712回例会 1973. 7. 17 (火) 晴 No.3

例会日 火曜日 12時30分
例会場 鶴岡市本町二丁目 ひさごや
事務所 鶴岡市馬場町 商工会議所
会長 安藤定助 幹事 小松広穂

a Time for Action

「今こそ行動のとき」

会報はご家族みんなで読みましょう

○出席報告

本日の出席	数	66名
会 員	数	48名
出 席	率	72.73%
前回の出席	席 率	81.82%
前 回 出 席	数	60名
修正出席	率	90.91%
確定出席	者	
欠 席 者		

阿宗君、阿部(公)君、風間君、早坂(源)君、板垣君、飯白君、五十嵐(一)君、嶺岸君、三浦君、三井(健)君、小野寺君、齋藤(信)君、笹原君、高橋(正)君、津田君、富樫君、進藤君、高橋(辰)君

メークアップ

安藤君一秋田北RC海東君、黒谷君、嶺岸君、三井(徹)君、小野寺君、一鶴岡西RC

○ビジター

若松政次君一高萩RC、菅原年雄君、庄司満君、阿部正男君、鶴岡西RC

○点 鐘 安藤会長

○ロータリーソング (我等の生業)

○会長報告 安藤会長

遼るばる茨城県高萩市より御来訪下さいました高萩RC若松様有難うございます。あなたのクラブから初めての御来訪でございます

ので記念に、当クラブのバーナーをお贈りいたします。

皆様によりしくお伝へ下さい。

先週秋田出張の為欠席しましたので次に報告事項を申し上げます。

1. 第1回RAC (ローターアクトクラブ)

東北連合大会に参加して。

去る7日～8日遠刈田温泉蔵王ハイツ(雇傭促進事業團勤労者研修施設、宮城勤労総合福祉センター)に於て仙台大学RACがホストで柴田RCのスポンサーで開催された第1回RAC東北連合大会に鶴岡RACのメンバー6名と共に参加いたしました。大会の様子は先週例会で阿部委員長さんより報告されたと思いますので重複をさけますが、2、3所感を述べ参考に供したいと存じます。

(1) 現代の青少年が友達作りの場、話し合いの場、遊び(リクレーション)の場、及びその機会を求めているかということ、一つの目標を与えて適切な指導を与えれば潜在している若さ、思考力、創造力総合力を開発され、素晴らしい力が発揮されることをまのあたりに見て、深い感銘を受けると共に職場の青少年指導に又ロータリーの青少年奉仕に大いに考えさせられるものがありました。

(2) 人は矢張りお互いに相対し、笑顔を交し歌に話しに言葉や声を通じ、又お互いに手を握り、肩を組む等身体の触れ合いによって最短時間、最短距離に人の心が通じ合い、それにより友情が湧きそして思いやりの心が起ることの事実を、他人同志の初めての顔合せの80名のたった1泊1日足らずの今回の集會に於ける各ミーティング(會議)、リクレーション、自由交歓を通じて改めて痛感させられました。

(3) 次は聊か批判になりますがロータリーが提唱して作られたこの素晴らしい青年奉仕事業にロータリアンの無理解、無関心、無責任を痛感させられました。と申しますのは先づロータリアンの参加者の少いこと、又参加しても共に行動し、理解しようとする意志の殆どないこと、その指導、援助は限られた人にまかせた形になっていること等で特にバスタガバナーの指導に誤った発言の多いこと等でした

(4) バスタガバナーその他の祝辞や挨拶において何の準備もなく貴重なプログラムの時間を無視し、感銘もない、内容もない長口舌は意慾に燃える青年を前にして大人とし、特にロータリアンとして汗顔この上なく寒心に堪えないものがありました。

2. 鶴岡 RAC (ローターアクトクラブ) 初例会とポーロ・パーマ氏との懇談について。

去る4日(第1水曜日)幸い来鶴中のポーロ・パーマ氏と阿部清三先生を招待し初例会を開催し、例会に引続きポーロ・パーマ氏を囲み阿部先生の名通訳で和やかに懇談会を行い大変有意義な初例会となり、双方興つぎず再会を約して夜10時頃終会、更に11日再び同氏との懇談会を開き打ち溶けた中に充分国際理解を深め、先の東北連合大会と共に会員の RAC の理解と興味を増すことに大変役立ちました。会員も2名増加しました。

3. 鶴岡高専 IC (インターアクトクラブ) の初例会と廃品回収について。

(1) 去る6日(金)初例会を行い、当クラブより三井健委員長他新進気鋭の委員出席し、学校側よりも本年度指導教官(顧問)伊藤、大沼、児玉の三先生出席され、初顔合せと今後のクラブ運営について話し合いました。委員会の一層の活躍をお願いします。

す。

(2) 去る8日実施した廃品回収には会員皆様の御協力により、クラブ始めて以来の大成果(収益は2万円)を挙げ大変喜んでおります。本当に有難うございました。特に奥様方によりしくお伝え下さい。

尚三井委員長は自らトラックを運転し、最終回収及び処理に応援下され、又早坂商店(早坂徳治君)には例年の如く空瓶処理に大変な御厚意を戴き、深く感謝申し上げます。

4. 秋田北 RC (ロータリークラブ) 訪問について。

去る10日(火)秋田出張の折、同クラブ訪問しバーナーを戴き当方よりもお送りしました。

同クラブは会員45人位のクラブで秋田第一ホテルが例会場で初めての訪問でしたが山形銀行の元大山支店長の渡辺さんと殖産相互の斎藤さんもメンバーであられ、大変友情をいただき楽しく過ごして参りました仲々生気に満ちた和やかなクラブで青年會議所の現役メンバーも6~7名でおられ、例会進行も各委員会が夫々の担当で分担されよく活動しておられました。

又スマイル等も誠に楽しく上手にやっておられました。

5. パーマー夫妻の帰国と阿部清三先生の渡米について。

パーマー夫妻は去る14日(土)8時の「いなほ1号」で帰国の途につかれました。

又文部省推選派遣の阿部清三先生は来る23日(月)22:07「急行鳥海」で渡米の為出発されます。パーマー氏を通じバーナーをいただいたカナマウント RC 及び姉妹クラブのニューブランズウィック RC も訪問して下さることになっております。

6. 第2回理事会報告

去る12日(木)第2回理事会を開き、次の事項を協議し決定しましたので報告いたします。

(1) 1973~1974鶴岡ロータリークラブ予算が決定されました。森田会計より報告していただきます。

(2) ロータリアン誌の予約購読は会員の予約8部、IC、RAC寄贈の2部計10部としました。

(3) RI (国際ロータリー) に対する報告

書、人頭分担金の納入については会長、幹事に一任願いました。

(4) 前年度出席実績の検討の結果、約8名の常連的欠席者、しかも割に古い会員のメークアップが充分行われなことが出席率低下の最大原因であり、他の会員は新旧を問はず大変出席がいいことが判ったので、この事実を融和、親睦を損じないように例会で表明すると共に出席委員会の善処をお願いすることにした。

(5) ロータリー財団寄附実績を検討し、張君初め数人の会員の特別な好意により、地区内最優秀の実績をもっているのをこれを維持し、更に向上する為にロータリー財団委員会の特別な創意と活動をお願いすると共に例会に於て全員に協力方要請することにした。

○幹事報告 小松幹事

1. 会報到着
村上、東根、郡山、能代各RC
2. 例会変更
酒田RC、イ、7月25日を7月21日に
ロ、例会場 料亭 玉勘
3. 例会時刻変更
(イ) 東京日本橋RC 8月例会日(7月14日21日28日)時刻8時30分より9時30分迄
(ロ) 山形北RC
7月19日 時刻 18時より
場 所 産業会館6階
(ハ) 山形RC
7月18日 時刻 18時より
場 所 嘯月

○会計報告

1. 前年度決算について
前年度会計 今野成行君
イ. 前年度決算書
ロ. スマイルボックス会計収支決算書
ハ. インターアクト会計収支決算書
ニ. 交換学生会計収支決算書
ホ. クラブ基金会計収支決算書

以上について今野君より説明あり、全員異議なく承認されました。

2. 今年度予算編成について
今年度会計 森田清治君
1973年～1974年度に当り「もう一度見直し、今こそ行動のとき」を基とし、当鶴岡ロータリークラブの活動、特に各種委員会

の一段の飛躍と全会員の総意に基く、総合力の発揮を容易ならしめる為に、下記重点事項並びに留意点を考慮し、本年度の予算編成をなすものとする。

重点事項

1. 会員の増強をはかるは勿論のことであるが年平均会員70名を算定基準とした収支予算とする。
2. 各委員会の活動計画に基き、活動内容を勘案重点的に予算を配分した外、各項の予算最少額を大巾に増額し、委員会活動の一大躍進を可能ならしめる予算額とする。
3. 地区大会負担金140万円を特別計上する。
4. クラブ基金を将来の当鶴岡ロータリークラブの活動に備える為10万円を計上し、クラブ基金の充実を計ることとする。
5. 社金奉仕及び国際奉仕の奉仕資金は原則的に会員の拠出金の外、スマイル会計を主体として本会計には計上しないこととする。
6. インターアクト及び交換学生の特別会計はこれを廃止し、前年残を本会計の雑収入に繰入れ簡素化をはかることとする。
7. 各委員会の活発にして計画以上の活動に備える為、予備費に幅をもうけることとする。

留意事項

1. 出席奨励ハンカチは廃止する様委員会と協議。
2. 誕生祝品は金額に捉われず実用に即し、且安価なものを選定ある様委員会と協議。
3. 各委員会関連の行事、集会、会議への出席諸費は各委員会予算に計上、その他、地区行事(地区大会、ミーテング、地区協議会)及び他クラブ行事への出席諸費は総務費内の旅費予算に計上する。
4. 各委員会予算には所要の文献、パンフレット、並びに資料(会員へ配布用も含む)の経費も含むものとする。
5. 例会場の奉仕者に対する謝礼金及び例会場附近の駐車の為御迷惑をかけている方々に粗品贈呈の費用を計上するものとする。
尚7月12日の理事会に於て予算が編成され、決定されたものですが規約に依りますと総会の決議を必要とするのでありますから以上御説明を申し上げ提案を致します。
以上について森田君より説明あり、全員異議なく承認されました。

○予算編成について補足事項 安藤会長

詳細なる御報告がありましたので御諒承願えたと思います。特に今年の重点は今迄の予算を全々見直してやって行く処に今の様な重点が出て来たのであります。

特に会計の簡素化とか、各委員会に先程の趣旨で大幅に増額活動資金を持った問題より活動する委員会に対しどどん資金を使うということで予備費を増強する問題、兎角曖昧になっている社会奉仕の資金、外に出す社会奉仕外に出す国際奉仕の資金はロータリーの指導として本会計から出すものでなく、スマイルボックスから皆さんの心を社会に、国際に奉仕するのだという趣旨になっておりますので其の基本線を本年はしっかり樹てて行きたいと思ひます。

次にクラブ基金は初年度から実施しておりますのですが之も曖昧になっておまして、例えば今度の地区大会の様な場合にも実はくずして使ったあと又クラブ会計の余猶のあった時に埋めておく、というのが本旨であったのですが色々な関係で曖昧になっておりますので今年は今会計の報告があった様に思い切つて増額し約50万の基金を持つておき、歴年度に於て問題が起つた時いちいち皆さんにお計いしないでも運営出来るという形をとつたわけです。

以上が今年の子算の相当見直した処でございます。

最後に「ひさごや」さんの食事代、大変恐縮万方でございますが先代の御主人からロータリーは「ギブアンドテイク」だ、そして「食事が何より例会の中心だ」ということをしっかり御家族、従業員の方々にも植へつけておられましたのでこういう言葉（森田会計の説明によると1人の食事代は従来通り400円で結構ですということ）が通つて来たと思ひます。これに報いるには我々は個人的に、公的に色々な会合を持つことが多いためありますが、そういう会合は努めて「ひさごや」さんを利用していただき、職業を通じて恩返しをしたいと思ひますので御諒承と御協力を御願ひ致します。

○雑誌委員会 中野清吾君

本年度計画事項の説明

1. 「ロータリアン誌」購読及び寄贈部数の調査を発註。

2. 「ロータリーの友」購読及び寄贈部数の調査と発註。
3. 各委員会及び会員に対し、「ロータリーの友」への投稿及び写真掲載等の勧誘
4. 配本に当り事前に通読し、主要事項、興味記事等を例会で紹介する。
5. 「ロータリーの友」に対する関心調査（アンケート）を地区委員会への報告。
6. ロータリー雑誌週間の企画実施。

○会員選考委員会 齋藤得四郎君

- 本年度計画事項の説明
1. 当委員会本年度の方針は会員の選考に当り、当クラブの現況を考え量より質を主体として活動して行く方針です。
 2. 会員選考委員会は理事会を通して職業分類委員会、会員増強委員会より推薦カードが提出された場合は、遅滞なく委員会を開きその審査にあたります。
 3. 本会員選考委員会は推薦された会員候補者を本人の人格及び一般社会の評価と出席並に奉仕の義務を果し得る立場にあるかを勘案して量より質のモットーに照して選考します。

○親睦委員会 中江 亮君

月山登山のこと皆さん大多数の御賛成を得ましたので来る8月12日（日）に決定致します。

会員の皆さんは勿論ですが家族の方々を中心に於て実施したいと思いますのでなるべく多数御参加願ひたいと思ひます。尚詳細は葉書でご案内を致します。

○ロータリー情報委員会 張 紹淵君

1. 記録に関する問題
 - (1) 世界におけるロータリアンの概数は
(A) 732,000
 - (2) ロータリークラブの概数は
(B) 15,606
 - (3) ロータリークラブの加盟国の数は
(C) 149
 - (4) 第1回国際大会が開催された年は
(D) 1910年
 - (5) 米国以外で最初のクラブ結成はカナダの
(E) ウィニベック
2. 其の他の事項に関する問題
⑥ローターアクトクラブプログラムには下記の青年が参加出来る。
(F) 年令18~28才の者

○スマイルボックス

若松政治君（高萩RC）
安藤定助君、田中晶英君